

伊豆日日新聞

令和5年(2023年)8月26日 (土曜日)

狩野川

新型コロナウイルス感染症が感染法上の5類に移行したことを受け、伊豆半島

に少しずつ観光客が戻ってきた。休日など、飲食店の店先で空席待ちの長い列を見かけることもある▼伊豆市の菊地豊市長が以前、おいしいものはそこに行つて食べなければならぬので誘客の大きな武器になるという趣旨の話をしていた。確かに味や香りはスマートフォン画面からは伝わってこない。だからこそ、その土地ならではの名物料理が人を呼ぶのだろう▼料理に限らず現地を訪れて体験しないと分からないことは多い。三島市で開かれた「名水サミット」のシンポジウムで講師を務めた同市在住の絵本作家宮西達也さんも話していた▼清水町生まれの宮西さんは子どもの頃、柿田川でよく遊んだという。「今の子どもたちにも、柿田川や源兵衛の澄んだ水の冷たさを感じしてほしい」と思いを語った。実際に体験し感動することでも心の中にいいものがたまると、それは言葉では伝えられないのだという▼暑い日が続く。ぜひ、源兵衛などに手や足を漬けてみてほしい。感じるものがあるはずだ。宮西さんは、多くの人が感動を味わうことが美しい水辺の環境を次世代に残していくために役立つとも話していた。